



そうわ通信 7月号

《発行日》

令和3年7月16日

《発行者》

露木 光人

《学級教育目標》 豊かな心を持ち 自ら考え たくましく生きる子の育成
～学び合い 高め合う なかまづくり～

いよいよ夏休みが始まります！ ～「何ができるか！」「何をすべきか！」～

昨年度は、年度当初の休校措置により夏休みが短かったのですが、今年度は例年とほぼ同様の期間に戻ることになります。東京オリンピック・パラリンピックの開催も重なることから、各競技・各種目への応援にも力が入るところかもしれません。

さて、4～7月までの教育活動については、いくつかの制限がある中で、子どもたちは前向きに学びを進めてきました。本当に立派だと思います。加えて、児童会テーマにある「明るいあいさつ」「笑顔で協力」「絆を深める」についても、高学年を中心に各授業や行事を通してよりよいものになってきていると実感しています。学校のみならず、家庭や地域の方々の支援により、相和っ子は着実に成長していることをうれしく思います。



7月21日（水）から、37日間の夏休みに入ります。よく言われることですが、この長い期間だからこそできることもあり、どのように過ごすかはとても大切になります。自分自身で得意なことや苦手なことを学年に応じて自覚し、何をすべきかを休みに入る前に考えるとよいと思います。次の登校となる8月27日（金）に子どもたちがどのような顔を見てくれるのか、今から楽しみです。

～6年生の夏休みに向けた意気込み～

- 私が夏休みで自らチャレンジしたいことは、小説・文庫の有名なものをたくさん読むことです。
- 今年の夏休みは、家のお手伝いを率先してやったり、苦手な漢字を練習したりしたいです。夏休み明けの学校生活が困らないようにしたいです。
- ぼくは、三重跳びにチャレンジしてみたいです。三重跳びを夏休みに練習して、夏休み明けにみんなに見せたいからです。2～3回できるようにしたいです。

Let's give it a try!!

相和小写真館

グラウンドの南西にあるクスノキです。4年生が学習で調べていたので、私も写真を撮りました。外で遊んだり体育の学習をしたりする子どもたちをいつも見守ってくれているように見えます。



（令和3年7月8日撮影）

「子育てアラカルト② ～きょうだい～」

私の家には、今年25歳になる長男と23歳になる次男がいます。すでに二人とも社会人となり、長男は川崎市で、次男は仙台市で一人暮らしをしています。私の影響もあり、小さいころから高校生までサッカーをとおして多くの学びをし、いろいろな仲間に恵まれました。その他の面でも、成長過程での様々な人的・物的環境に対し、本当に感謝しかありません。

さて、この二人、決して仲は悪いと思いませんが、中学生のころから、次男は言葉の端々に兄をライバル視していることが伺えました。親としては、全く比較しているつもりはなかったのですが、親も含め、まわりから言われた何気ない一言一言から、比べられていることを察し「負けるものか」となってしまったのも…。同じ幼・小・中学校に通えば、先生たちからは「〇〇の弟だね」と言われ、きょうだいであるというだけである程度の枠にはめられてしまい、それに対する抵抗が少なからずあったと、次男は漏らしたことがあります。その当時、たとえきょうだいであっても、異なる人格であることを再確認したことを思い出します。

ちなみに、私は一人っ子なのですが、大学生の時に「一人っ子は…」と一般論として教授から何らかの苦言を伝えられたことを覚えています。きょうだいがいないことで、家庭において社会性を身に付ける機会が少ないという内容だったような。私自身は、そんなことはないと思うのですが…。

Pepper 来校！【6月26日（土）】 ～「Pepperと考える『思いやりの心と親切』～

残念ながら中止とさせていただいた学校公開ですが、子どもたちは一部を除き、予定されていた授業を行いました。楽しみにされていた保護者の皆さまには、ご迷惑をおかけしました。次回の学校公開が、予定どおり行えるような状況になっていることを切に願います。

さて、この日は3・4年生、そして5・6年生が、それぞれ Pepperくんのサポートによる道徳の授業を行いました。学びのタイトルは「Pepperと考える『思いやりの心と親切』です。

この事業は、県内の各小学校に巡回して実施されている出前授業のようなものですが、進行は担任が行いました。

右の写真にあるように、Pepperくんと一緒にやりとりをしながら、自分の身の回りの生活について改めて考えることができました。大切なのは知識の習得だけではなく、実際に移すことなので、これからの中学生たちの言動に期待しています。

なお、当日はテレビ局が来校し、授業の様子の撮影も行われました。

私にとって、ロボットといえば、このようなイメージでした。時代を感じます…



3年生「リコーダー講習会」 【7月7日（水）】

現在のところ、音楽の授業も一定の制限が必要となっていますが、感染状況により、できることをその都度検討しているところです。

そのような中ですが、3年生は新しくリコーダーと出合い、講師を招いてその扱い方についての学習を行いました。思いっきり間隔をあけ、通気をよくしたうえで、体育館で行いました。指と穴に番号を付け、正しい運指ができるよう、教えていただきましたが、なめらかにできるようになるまでは、もう少し時間が必要ですね。



←真剣に話を聞く3年生。これからが楽しみです。すてきな音色が聞こえてきますように…

あいさつ+ONE運動 【7月7日（水）】

地域やPTA、町の職員の方々のご協力をいただき、実施しました。日頃より登校支援をしていただいている方の存在も非常にありがたく、地域の方々の温かさとつながりの深さを改めて実感したところです。ありがとうございました。

本校では、この運動日だけではなく、日頃から昇降口前に大勢並び、登校してくるみんなを気持ちよいあいさつとエアタッチで迎えています。子どもたちが社会に出ても必要となるあいさつの習慣がしっかりと身に付いており、これならば心配なさそうですね。今後の徹底と継続を期待するところです。

「+ONE運動」も各学年で取り組んでおり、徐々にその成果も出てきています。さすが相和っ子です！！

8月27日実施予定の引き渡し訓練への協力をお願いします！！

本日付で、保護者の皆様あてに「避難訓練（地震・引き渡し）の実施について」の文書を配付させていただきました。震度5弱の地震発災を想定してのものとなります。

2011年3月11日の東日本大震災発災から今年で10年。この出来事を忘れる事はないのかもしれません。徐々に風化することを学校では危機ととらえます。

職員一同、緊張感をもち、実効性のある訓練にしたいと思います。ぜひ、保護者の皆様もご協力のほどよろしくお願ひいたします。